

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 炎症性腸疾患患者における治療実態と治療反応に関する観察研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究代表者名・所属] 北海道大学病院消化器内科・小田切 信介

研究機関名	診療科（部署名）	研究責任者名	機関の長の氏名
札幌東徳洲会病院	IBDセンター	前本 篤男	山崎 誠治

[研究の目的]

本研究は、潰瘍性大腸炎およびクローン病の患者さんに対して、通常の診療の中で行われている治療の内容やその経過を記録・解析し、患者さんごとの背景と治療の経過との関係を明らかにすることを目的としています。

本研究で得られた結果は、将来の炎症性腸疾患診療の理解を深め、より良い医療につなげるための基礎的な情報として活用されます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年1月1日から2029年12月31日の間に、北海道大学病院消化器内科を含む共同研究機関に通院又は入院歴がある潰瘍性大腸炎患者さん、クローン病患者さんを対象とします。

○利用する情報

*2029年12月31日までのカルテ情報を収集します。

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療歴、検査結果（血液検査、画像検査）等

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始：2026年5月頃)～2030年12月31日

○送付方法

この研究は、上記の研究機関で潰瘍性大腸炎及びクローン病の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報は、治療内容・治療効果の調査のために、北海道大学病院に電子的配信で送付します。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 小田切 信介

電話 011-706-6033 FAX 011-706-7867

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

住所：北海道札幌市東区北33条東14丁目3番1号

医療機関名：札幌東徳洲会病院 IBDセンター 担当医師：前本 篤男

電話：011-722-1110（代表）